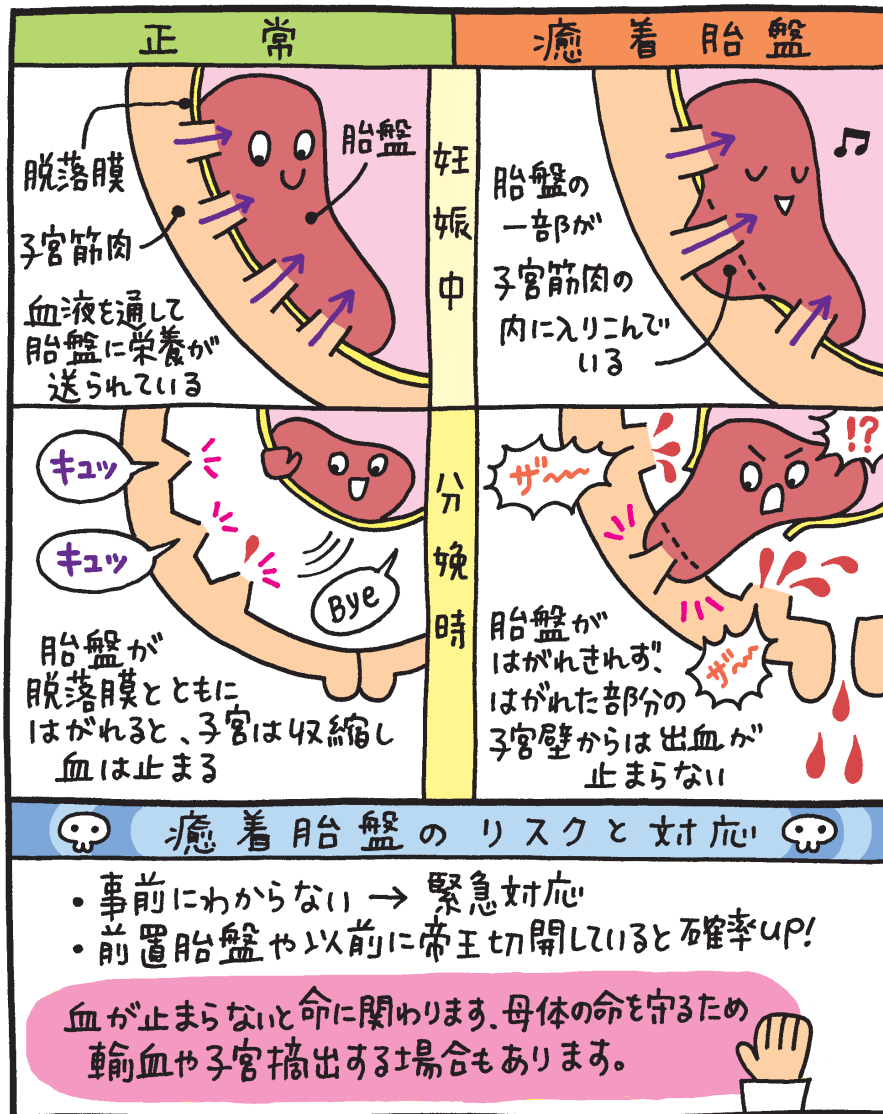




妊娠 & 出産のトラブル解説

 ゆ ちゃくたいばん
 癒着胎盤

 胎盤が子宮壁からはがれないこと
 大出血・子宮摘出の可能性もあり

▲こんなときに起こりやすい

- 前置胎盤（子宮下部では胎盤と子宮の境目になる膜の形成が悪いため）
- 帝王切開での出産経験がある（経産婦に確率が高い）
- 妊娠中絶や流産等で子宮内容除去手術の経験がある
- 多胎妊娠 など

▲トラブル解説

- 癒着胎盤とは、胎盤の組織の一部（絨毛）が脱落膜を貫通して子宮の筋肉の内側に入り込んでいる状態をいいます。分娩前には正確な診断が難しく、赤ちゃんを取り出した後、胎盤が子宮からなかなかはがれないために判明することがほとんどです。
- はがれかかった胎盤から大出血が起こり、出血を止めることが困難なため、母体の命に関わる状態であれば輸血や子宮摘出が必要になります。
- 帝王切開手術の前に癒着胎盤が強く疑われるような場合には、胎盤を子宮からはがさず、そのまま子宮を摘出するか、胎盤を子宮内に残したまま子宮の切開創を縫合する場合もまれにあります。